

令和6年度

事業報告書

令和7年6月4日

公益財団法人加古川総合保健センター

事業報告

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

第1 事業の経過及びその成果

令和6年度は、停滞している事業活動を打開すべく収益を意識して、従来の取り組みの枠にとらわれない創意工夫をもった取り組みも取り入れた1年となった。

公益目的事業の健診事業における特定保健指導については、当日保健指導の実施体制の整備、強化に努め受診者数の大幅な増加につながった。また、協会けんぽ健診についても、月末受診枠等従来は設定していなかった受診枠を新たに設ける等により受診者数の増加となった。

一方、検査事業の微生物・細菌部門においては、外注検査化に伴う医療機関の他検査センターへの流出の影響により、検体数が減少した。

収益事業の要介護認定調査については、これまでで最多の調査件数を受託した。

事業全体としては、当初の事業計画、予算額まで達成することが出来なかった。

I. 公益目的事業	当初予算額 (円)	決算額(円)	達成率(%)
地域保健医療情報に関する事業	53,676,000	53,676,000	100.0
健康診断等に関する事業	1,244,143,000	1,209,443,335	97.2
臨床検査等の検査に関する事業	641,849,000	628,487,065	97.9
II. 収益事業	当初予算額 (円)	決算額(円)	達成率(%)
介護保険に関する事業	40,810,000	41,912,640	102.7
不動産貸付等事業	984,000	1,021,241	103.8

第2 主要な事業内容

I. 公益目的事業

健康診断・臨床検査等を通じて収集・蓄積した保健医療情報について、医療・行政機関などでの共有等を可能とするため構築した「地域保健医療情報システム」を維持管理し、健康づくりを支援する事業については以下の通りである。

1. 地域保健医療情報に関する事業

対象地域：加古川市、稲美町、播磨町

対 象 者：地域内のシステム参画医療機関に通院されている患者、当センターの健診受診者

事業実施数（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

システム登録者数	新規		累計
同意者	※1	-2,084 名	60,384 名
健診受診者		2,807 名	115,329 名
合計		723 名	175,713 名
H3～死亡者数を含む累計		—————	219,518 名
カインドカード発行枚数 ※R5.8 発行終了		—————	49,292 枚
ウェルヘルスカード発行数		535 枚	997 枚
感染症情報提供ホームページへのアクセス件数		—————	183,560 件
システム参画医療機関数	新規 2 機関	廃院 3 機関	125 機関

※1 異動情報整備（死亡者）により整理されたデータが新規同意者数より多いため

(1) 地域保健医療情報事業における重点施策

1) システムの維持・運用について

a) 新規参画医療機関の決定

令和6年度は、新規開業に伴う参画希望と既設医療機関の2医療機関に決定した。（両機関とも加古川所在の医療機関）

b) 死亡者・転出者を対象とした患者情報の整備

システムデータベースに蓄積された患者情報の整備を実施。

異動情報区分	整備人数（延べ）
死亡者	3,440
転出者	2,903

(2) システムリニューアル検討について

・医療DX（全国医療情報プラットフォーム）とのデータ連携

マイナポータルを利用したスマートフォンによる本人認証の仕組み、その他のEHR、PHRとのデータ連携などの国のデータヘルス改革に合わせた機能については、データまたは機能の重複が生みえないシステム作りを視野に入れ検討したいため、国およびサービス提供ベンダーの動向を見極めたいため、年度を跨いだ検討を行った。

(3) 運営委員会等システム事業関連委員会の開催

三行政主管課長会議（第1回6/20、第2回10/8）

・第1回令和5年度決算報告、第2回令和7年度予算協議

(4) かこがわ健康BOXにおける重点施策

1) 利用促進について

- ・加古川市職員健診受診時の加入勧奨による利用者獲得 833 名

システム登録者数	新規	累計
登録者数 ※PC 版からの移行者含む	1,614 名	5,051 名
申込者数	新規	
ホームページからの申込者数	131 名	
ノベルティ(ポケットティッシュ)常設配布による申込者数	8 名	
ヘルス掲載による申込者数	47 名	

2) 利用者サポートについて

利用者へのシームレスなサポートを行うため、運用体制の整備・構築や運用手順の整備を実施した。

2. 健康診断等に関する事業

(1) 特定健診の概要

健診種別	①特定健診(国保) ④特定健診(個別)	②基本健康診査	③後期高齢者健診	⑤特定健診(国保外) (協会けんぽ等)
対象者	加古川市・稲美町・播磨町の国保加入者	加古川市：住民登録がある国保加入者 稲美町：住民登録のある方 播磨町：住民登録のある方	加古川市・稲美町・播磨町の後期高齢者医療制度加入者	被保険者及び配偶者
年 齢	40～74 歳	加古川市、播磨町：30～39 歳以下 稲美町：18～39 歳以下	75 歳以上	40～74 歳以下
受診期間	令和6年5月～令和7年2月末			令和6年4月～令和7年3月末
実施会場	・保健センター ・公民館等 ・協力医療機関			・保健センター ・事業場等
実施主体	加古川市・稲美町・播磨町			各医療保険者
検査内容	基本的健診項目(計測・腹囲・血圧・尿検査・血液検査・診察) ※後期高齢者健診には、生活機能評価に関する検査が追加 詳細項目(心電図・眼底・貧血検査) ※後期高齢者健診には追加不可			

(2) がん検診等の概要(上記特定健診と同時実施)

健診種別		検査内容	加古川市	稲美町	播磨町
がん検診	肺がん検診 ※1	X 線	40 歳以上	18 歳以上	20 歳以上
		CT 検査	50 歳以上		
	胃がん検診 ※1	X 線(バリウム)	40 歳以上	18 歳以上	40 歳以上
		胃内視鏡検査 ※2	50 歳以上		
	胃がんリスク検査(ABC 分類) ※3	血液検査	18 歳以上		
	大腸がん検診	便潜血検査	40 歳以上	18 歳以上	20 歳以上
	子宮頸がん検診 ※2	細胞診	20 歳以上	18 歳以上	20 歳以上

	乳がん検診	マンモグラフィ ※2	40 歳以上		
		乳腺エコー検査	30～39 歳		
骨粗しょう症検診		骨強度測定（超音波）	40 歳以上	18 歳以上	40 歳以上
肝炎ウイルス検診（B・C 型）※3		血液検査	40 歳以上		
前立腺がん検査		血液検査	50 歳以上		

※1 いずれか1種類の受診

※2 2年に1回の受診（令和6年度から、加古川市の子宮頸がん・乳がん検診は、年度末年齢が奇数年齢の方を対象者として本格的に実施）

※3 過去に検査を受けていない方が対象

注1) 胃内視鏡検査を受診された翌年は「胃部X線検査」「胃部内視鏡検査」とともに受診できない

注2) 下線の検診については、協力医療機関において個別検診も実施

（3）特定健診の実績

1) 特定健診の実績数

（単位：人）

健診名	R6 年度 予定数	実績数	達成率 (%)	加古川市	稲美町	播磨町	対前年度 増減
①特定健診（国保）	11,500	7,783	104.0	6,004	952	827	-79
②基本健康診査		308		161	36	111	81
③後期高齢者健診		3,864		2,687	646	531	590
④特定健診（個別）	16,000	16,323	102.0	13,365	1,224	1,734	-375
⑤特定健診（国保外）	2,000	2,130	106.5	—	—	—	-199

・令和6年度の特定健診の実績は、特定健診（国保）は若干減少し、後期高齢者健診の受診が大きく増加した。

（4）がん検診等の実績

1) がん検診等の実績数

（単位：人）

健診名	R6 年度 予定数	実績数	達成率 (%)	加古川市	稲美町	播磨町	対前年度 増減
肺がん検診	10,000	9,944	99.4	6,945	1,612	1,387	-38
胸部CT検査	850	782	92.0	690	45	47	52
胃がん検診	3,500	3,107	88.8	2,252	493	362	-95
胃がんリスク検査 （ABC 分類）	700	437	62.4	331	23	83	-59
胃内視鏡検査	800	801	100.1	686	59	56	11
大腸がん検診	12,000	11,971	99.8	8,872	1,653	1,446	48
子宮頸がん検診	4,450	3,669	82.4	3,014	236	419	-315
乳がん検診	5,000	4,204	84.1	3,406	312	486	-867
乳腺エコー検査	300	534	178.0	480	16	38	316
骨粗しょう症検診	5,000	4,864	97.3	3,769	554	541	-43
肝炎ウイルス検診	2,100	2,017	96.0	1,640	151	226	-9
前立腺がん検査	2,400	2,367	98.6	1,809	262	296	131

・肺がん、胃がん、大腸がん検診は、前年度とほぼ同様の実績となった。

・子宮頸がん、乳がん検診は、受診者数が減少。この要因は、加古川市が令和5年度より奇数年齢を対象とした実施方法に変更したことによるもので、変更年度であった令和5年度は、特別措置として令和4年度末受診の偶数年齢も対象としたことで受診者数が拡大。今年度は本来の奇数年齢のみを対象とした

ことから前年度比較では受診者数は減少となった。

- ・乳腺エコー検査は、加古川市が受診対象者にダイレクトメールを送付したことで、受診者数は大きく増加した。

2) がんの発見状況（市町がん検診）

（単位：人）

検診名	令和6年度（令和7年5月10日現在）							令和5年度			
	実績数	要精 検者 数	要精検 率(%)	精検 受診 者数	精検 受診率 (%)	がん 発見 数	がん 発見率	実績数	精検 受診者数	がん 発見数	がん 発見率
肺がん検診	9,944	185	1.9	151	81.6	3	0.03%	9,982	216	5	0.05%
胸部CT検査	782	27	3.5	20	74.1	1	0.13%	730	30	2	0.27%
胃がん検診 要精検	3,107	43	1.4	22	51.2	0	0.00%	3,202	51	1	0.03%
要再検		584	18.8	258	44.2	1	0.03%		319	3	0.09%
胃がんリスク検査 (ABC分類)	437	142	32.5	75	52.8	1	0.23%	496	87	0	0.00%
胃内視鏡検診 要精検	801	27	3.4	17	63.0	1	0.12%	790	22	3	0.38%
要医療		10	1.2	6	60.0	3	0.37%		10	3	0.38%
大腸がん検診	11,971	837	7.0	588	70.3	20	0.17%	11,923	680	26	0.22%
子宮頸がん検診	3,669	44	1.2	37	84.1	3	0.08%	3,984	29	0	0.00%
乳がん検診	4,204	100	2.4	93	93.0	13	0.31%	5,071	111	25	0.49%
乳腺エコー検査	534	55	10.3	46	83.6	1	0.19%	218	23	0	0.00%
前立腺がん検診	2,370	184	7.8	108	58.7	8	0.34%	2,236	153	22	0.98%

（5）特定保健指導等の実施状況

1) 動機付け支援

ア. 初回面接（個別）

イ. 3～6か月後評価・・・面接・電話・手紙（ハガキ）・FAX・E-MAILにより行う

2) 積極的支援

ア. 初回面接（個別）

イ. 3か月以上の継続的な支援

・主な実施形態・・・面接・電話・手紙（ハガキ）・FAX・E-MAIL

3) 糖尿病改善教室

ア. 令和5年5月から令和6年2月の期間に加古川市国民健康保険特定健診を受診された方で、糖尿病が疑われる方

イ. 基礎編・ステップアップ編・フォローアップ編3回に分けて、改善プランを実施

・6月コース：基礎編(6月)・ステップアップ編(7月)・フォローアップ編(9月)

・9月コース：基礎編(9月)・ステップアップ編(10月)・フォローアップ編(12月)

4) 播磨町糖尿病改善支援教室

ア. 令和5年5月から令和6年2月の期間に播磨町国民健康保険特定健診・ドックを受診された方で、HbA1cが6.0～6.4%の方

イ. 6月～9月にかけて講演(医師、管理栄養士、運動指導士)、食育SAT、ベジチェックを組み入れた3回コースで実施

(6) 特定保健指導等の実績

1) -1 特定保健指導の実績数

実施団体名	R6 年度 予定数	実績数	達成率 (%)	動機付支援	積極的支援	うち 当日実施	対前年度 増減
加古川市国保	動機付け	154 名	85.4%	113 名	41 名	120 名	21 名
稲美町国保	115 名	14 名		11 名	3 名	14 名	1 名
播磨町国保	積極的 90 名	7 名		5 名	2 名	7 名	-1 名
合 計	205 名	175 名		129 名	46 名	141 名	21 名

1) -2 健保組合を対象とした特定保健指導の実績数

実施団体名	R6 年度 予定数	実績数	達成率 (%)	動機付支援	積極的支援	うち 当日実施	対前年度 増減
建設国保	動機付け	5 名	85.7%	2 名	3 名	5 名	-3 名
共済組合	455 名	68 名		42 名	26 名	47 名	30 名
組合健保	積極的 540 名	95 名		41 名	54 名	58 名	7 名
協会けんぽ		685 名		280 名	405 名	569 名	417 名
合 計	995 名	853 名		365 名	488 名	679 名	451 名

・巡回健診を受診した企業に対し、特定保健指導の受診勧奨の営業活動を行った。特定第4期になり、令和6年4月から継続して施設健診後の特定保健指導を強化した結果、予定数には達しなかったものの受診者数は大幅な増加となった。

・1) -1 及び 1) -2 の計として、1,028 名の保健指導を実施。(内訳：動機付け支援：494 名/積極的支援：534 名) 健診当日の保健指導実施者は 820 名(国保：141 名、健保等：679 名)で、全体の 79.8%を占め、前年より 2.5 倍増えている。

1) -3 労災二次健康診断を対象とした特定保健指導の実績数

実施団体名	R6 年度 予定数	実績数	達成率 (%)	R5 年度実績数	対前年度増減
労災二次	100	83	83.0%	78	5 名

・脳・心臓疾患の発症予防を図るための特定保健指導を強化し、78 名に実施した。

1) -4 糖尿病改善教室の実績数

実施団体名	R6 年度 予定数	実績数	達成率 (%)	対象者	参加者	対前年度増減
加古川市国保	90	54	60.0%	582 名	54 名	-35 名
播磨町国保	60	32	53.3%	428 名	32 名	-1 名
合 計	150	86	57.3%	1010 名	86 名	-36 名

・加古川市国保の糖尿病教室は昨年に比べ申込者が少なかったため、電話勧奨を行い、6 月の 2 コースから案内した。

1) -5 事後指導(簡単健康チェック)については、実施していない。

(7) 学校健診、事業所健診、人間ドックの実施状況

1) 学校健診の概要

健診名	対象	検診概要
結核検診	・小学校、中学校：教育委員会が精密検査の指示した者	T-S P O T 検査(結核菌特異的インターフェロン- γ 産生能)
	・高等学校：1 年生全員	胸部エックス線検査
心臓検診	・小学校：1 年生 ・中学校：1 年生 ・高等学校：1 年生	心電図検査、心音図検査 (加古川養護学校は除く)
腎臓検診	・小学校、中学校、高等学校全員	尿検査
脊柱側弯検診	・小学校：5 年生 ・中学校：1 年生	一次：背骨の弯曲度を専門医師による視触診 二次：エックス線撮影
運動器検診	・小学校：5 年生 ・中学校：1 年生	一次：運動器に関するアンケート 二次：専門医師による視触診

2) 事業所健診の概要

健診名	対象者	検診概要
定期健康診断	事業所等の労働者	労働安全衛生法に基づく健康診断 問診・診察・計測・視力・聴力・胸部X 線・尿検査・血液検査・心電図検査 等
協会けんぽ健診	協会けんぽ加入者で、35～74 歳の方	上記内容に、以下の項目を追加 ・胃部X 線・便潜血反応検査・血液検査(5 項目)
特殊健診	事業所等労働者のうち、有害業務従事者	・じん肺健診 ・有機溶剤健診 ・鉛健診 ・電離放射線健診 ・特定化学物質健診 ・石棉健診
ストレスチェック	労働者数 50 人以上の事業場の労働者	・職業性ストレス簡易調査票による検査

3) 人間ドックの概要

健診名	対象者	検診概要
2 時間ドック	・健保組合等加入者 ・国保加入者 等 希望者	・兵庫県指定 2 時間人間ドック ・レディースコース ・ユースドック
1 日ドック		・ベーシックコース ・レディースコース ・クイックコース
プレミアムドック等		・メンズコース ・レディースコース

(8) 学校健診、事業所健診、人間ドックの実績

1) 学校健診の実績数

(単位：人)

健診名	令和6年度 予定数	実績数	達成率 (%)	R5 年度実績数	対前年度 増減
結核検診	8,300	8,465	102.0	8,589	-124
心臓検診	18,000	18,301	101.7	18,474	-173
腎臓検診	47,300	48,507	102.6	47,626	881
脊柱側弯検診	6,300	6,060	96.2	6,128	-68
運動器検診	6,600	6,542	99.1	6,577	-35

- ・加古川市、稲美町、播磨町内の保育園、幼稚園の腎臓検診、小・中学校の心臓検診、腎臓検診、運動器検診、脊柱側弯検診、東播・北播および姫路、明石エリアの高等学校の結核検診、心臓検診、腎臓検診、兵庫県内の大学2校の定期健康診断を実施。
- ・結核、心臓、運動器、脊柱側弯検診は、生徒数の減少に伴い受診者数は減少。腎臓検診は、令和6年度に再契約をした高等学校2校の受診があり増加した。

2) 事業所健診の実績数

(単位：人)

健診名	令和6年度 予定数	実績数	達成率 (%)	R5 年度実績数	対前年度 増減
定期健康診断	32,180	31,227	97.0	31,855	-628
協会けんぽ健診	20,400	21,366	104.7	20,643	723
特殊健診	19,000	20,481	107.8	20,282	199
ストレスチェック	15,000	13,240	88.3	13,748	-508

- ・施設健診における協会けんぽ健診の受入枠を拡大したことにより、定期健康診断が若干減少したものの、協会けんぽ健診は受診者数が大きく増加した。

3) 人間ドックの実績数

(単位：人)

健診名	令和6年度 予定数	実績数	達成率 (%)	R5 年度実績数	対前年度 増減
2時間ドック	1,830	1,683	92.0	1,685	-2
1日ドック	3,550	3,606	101.6	3,531	75
プレミアムドック等	450	495	110.0	384	111

- ・2時間ドックは前年度並に、また1日ドックでは75名増加となった。
- ・プレミアムドック等は、協会けんぽプレミアムコースの受診者数が増えたことにより111名増加した。

(9) その他報告事項

1) 集団健康教育、健康相談

①集団健康教育

・加古川市、稲美町、播磨町からの受託事業として医師講演会を 7 回実施した。

②健康相談

・医師、保健師、管理栄養士が対応。

・毎週月～土曜日に電話相談 60 件、面接相談による健康相談 2 件を実施した。

2) 精度管理等に係る報告

a) 内部精度管理(専門部会の開催状況)

専門部会名	開催月	協議事項等
胃腸部会	令和 7 年 3 月 7 日	検診結果報告
胸部部会	—	—
子宮がん部会	—	—
乳がん部会	令和 7 年 2 月 20 日	検診結果報告、R7 年度に向けて
腎臓検診部会	令和 7 年 3 月 6 日	検診結果報告、帳票の変更
心臓検診部会	令和 7 年 2 月 20 日	検診結果報告、判定の標準化
脊柱・運動器検診部会	令和 6 年 7 月 30 日 令和 6 年 8 月 27 日 令和 7 年 1 月 28 日	R5 年度検診結果報告等 R6 年度検診実施要領説明等 R7 年度検診実施方法について (臨時開催)
人間ドック部会	—	—
住民健診部会	令和 6 年 4 月 16 日	R5 年度検診結果報告等
胃内視鏡検診運営委員会	令和 6 年 5 月 28 日 令和 6 年 11 月 22 日	R5 年度検診結果報告、R6 年度計画等 研修会開催

b) 外部精度管理

調査名	評価団体	実施年月	評価
胸部×線検査精度管理	全国労働衛生団体連合会	令和 6 年 10 月	A
腹部超音波精度管理	全国労働衛生団体連合会	令和 6 年 11 月	A
胃部×線検査精度管理	全国労働衛生団体連合会	令和 7 年 1 月	A

c) 第三者機関による認定状況

名称	評価団体	備 考
人間ドック施設機能評価	日本人間ドック学会	次期更新令和 8 年 4 月
労働衛生サービス機能評価	全国労働衛生団体連合会	令和 6 年 6 月認定更新
マンモグラフィ検診施設・画像認定施設	日本乳がん検診精度管理中央機構	令和 6 年 6 月認定更新

d) 学会発表

発表学会	年月	演題	発表者
人間ドック学会	令和6年9月	健診腹部エコースクリーニングでの肝臓形態変化とFib-4indexの有効性について	小嶋 貴子

e) 認定資格等取得状況

資格名	資格 取得者	評価団体
超音波検査士	2名	日本超音波医学会
乳がん検診超音波検査実施技師	2名	NP0 法人日本乳がん検診精度管理中央機構
マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師	5名	NP0 法人日本乳がん検診精度管理中央機構
肺がんCT検査認定技師	1名	NP0 法人肺がんCT検診認定機構
胃がん検診専門技師	4名	NP0 法人日本消化器がん検診精度管理評価機構
THP 心理相談員	2名	中央労働災害防止協会
THP 産業栄養指導者	1名	中央労働災害防止協会
人間ドック健診情報管理指導士	8名	人間ドック学会
衛生管理者	11名	安全衛生技術試験協会

3. 臨床衛生等の検査に関する事業

(1) 検査事業による事業実績数

1) 医療機関の検体検査（検査事業に占める割合： 71.2%）

（単位：件）

部門	R6 年度		実績数	達成率 (%)	R5 年度実績数	対前年度 実績増減数
	予定数	比率				
生化学Ⅰ	174,697	63.3%	171,318	98.1%	172,760	-1,442
生化学Ⅱ	9,547	43.2%	9,442	98.9%	9,382	60
多項目検査	575,667	87.7%	589,010	102.3%	566,684	22,326
負荷試験	131	65.5%	174	132.8%	229	-55
血液学	166,328	59.8%	161,792	97.3%	163,173	-1381
免疫学	64,552	82.1%	62,653	97.1%	61,828	825
内 SARS-CoV-2 抗体検査(定量)	27	6.8%	31	114.8%	74	-43
尿・糞便	24,545	19.0%	21,999	89.6%	22,595	-596
微生物学	26,113	96.4%	20,999	80.4%	25,418	-4,419
細胞診	16,803	70.9%	9,741	58.0%	9,764	-23
病理組織学	1,963	98.2%	2,210	112.6%	2,297	-87
アレルギー検査	2,766	98.8%	2,549	92.2%	2,755	-206
特別検査	55,583	82.0%	59,892	107.8%	56,623	3,269
検便・緊急等	1,448	11.7%	1,146	79.1%	1,495	-349
外注検査	45,652	75.8%	44,832	98.2%	41,926	2,906
合計	1,165,795	71.2%	1,157,757	99.3%	1,136,929	20,828

2) 健診事業の検体検査（検査事業に占める割合： 26.9%）

（単位：件）

部門	R6 年度		実績数	達成率 (%)	R5 年度実績数	対前年度 実績増減数
	予定数	比率				
生化学Ⅰ	97,954	35.5%	91,829	93.7%	91,101	728
生化学Ⅱ	12,545	56.8%	9,407	75.0%	9,017	390
多項目検査	77,338	11.8%	64,716	83.7%	63,691	1,025
負荷試験	69	34.5%	64	92.8%	100	-36
血液学	108,025	38.9%	91,690	84.9%	91,072	618
免疫学	12,000	15.3%	9,443	78.7%	9,183	260
内 SARS-CoV-2 抗体検査(定量)	195	48.8%	81	41.5%	382	-301
尿・糞便	101,071	78.0%	92,156	91.2%	90,070	2,086
微生物学	11	0.04%	375	3,409.1%	196	179
細胞診	6,830	28.8%	11,667	170.8%	13,247	-1,580
病理組織学	0	0.0%	58	-	27	31
アレルギー検査	0	0.0%	0	-	0	0
特別検査	9,445	13.9%	15,750	166.8%	15,235	515
検便・緊急等	0	0.0%	0	-	0	0
外注検査	14,279	23.7%	20,311	142.2%	24,828	-4,517
合計	439,567	26.9%	407,466	92.7%	407,767	-301

3) その他(事業所診療所、地域外医療機関、福祉施設等)の検体検査(検査事業に占める割合: 1.9%)

(単位: 件)

部門	R6 年度 予定数	比率	実績数	達成率 (%)	R5 年度実績数	対前年度 実績増減数
生化学Ⅰ	3,249	1.5%	3,131	96.4%	3,099	32
生化学Ⅱ	8	0.2%	28	350.0%	19	9
多項目検査	3,495	0.8%	4,666	133.5%	4,207	459
負荷試験	0	0.2%	0	0%	0	0
血液学	3,647	1.6%	3,533	96.9%	3,465	68
免疫学	2,048	2.9%	1,990	97.2%	1,864	126
内 SARS-CoV-2 抗体検査(定量)	178	42.6%	0	0%	286	-286
尿・糞便	3,884	3.0%	3,298	84.9%	3,219	79
微生物学	976	4.6%	1,047	107.3%	996	51
細胞診	67	2.2%	56	83.6%	69	-13
病理組織学	37	0.3%	11	29.7%	8	3
アレルギー検査	34	0.1%	14	41.2%	35	-21
特別検査	2,772	26.7%	2,329	84.0%	2,294	35
検便・緊急等	10,952	85.0%	8,528	77.9%	10,641	-2,113
外注検査	269	1.2%	952	353.9%	398	554
合計	31,438	2.2%	29,583	94.1%	30,314	-731

4) 検体検査合計

(単位: 件)

部門	R6 年度 予定数	比率	実績数	達成率 (%)	R5 年度実績数	対前年度 実績増減数
生化学Ⅰ	275,900	100%	266,278	96.5%	266,960	-682
生化学Ⅱ	22,100	100%	18,877	85.4%	18,418	459
多項目検査	656,500	100%	658,392	100.3%	634,582	23,810
負荷試験	200	100%	238	119.0%	329	-91
血液学	278,000	100%	257,015	92.5%	257,710	-695
免疫学	78,600	100%	74,086	94.3%	72,875	1,211
内 SARS-CoV-2 抗体検査(定量)	400	100%	112	28.0%	742	-630
尿・糞便	129,500	100%	117,453	90.7%	115,884	1,569
微生物学	27,100	100%	22,421	82.7%	26,610	-4,189
細胞診	23,700	100%	21,464	90.6%	23,080	-1,616
病理組織学	2,000	100%	2,279	114.0%	2,332	-53
アレルギー検査	2,800	100%	2,563	91.5%	2,790	-227
特別検査	67,800	100%	77,971	115.0%	74,152	3,819
検便・緊急等	12,400	100%	9,674	78.0%	12,136	-2,462
外注検査	60,200	100%	66,095	109.8%	67,152	-1,057
合計	1,636,800	100%	1,594,806	97.4%	1,575,010	19,796

(2) 検査事業における実施状況

1) 医療機関の検体検査

検体数は、全体では対前年度より約1% (約19,000件) 増加し、計画数に対し達成率は97.4%となった。検査項目を組み合わせた多項目検査を選択する医療機関が増加し、前年度より約4% (約

23,000 件) の増加。

なお、免疫検査など計画数や前年度数を上回る項目がみられる反面、新型コロナウイルス関連の検査は、第 5 類感染症移行に伴い、SARS-CoV-2 抗体検査（定量）の出検数は令和 5 年度の 15% と激減し、SARS-CoV-2 PCR 検査も前年度の約 17% と出検数は激減した。さらに、要員不足に伴い微生物学検査は、一部検査項目を外注検査とした結果約 4,100 件減となった。

2) 健診事業の検体検査

全体としては計画数を下回り、達成率は 93% となり、前年度の約 0.1% 減であった。

(3) その他報告事項

- 1) 細菌検査について、細菌検査室のスタッフ 2 名減による業務可能量の低下があり、令和 5 年 12 月 1 日から令和 7 年 2 月 27 日の約 1 年間に於いて一部外注検査とした。
- 2) 検査データ WEB 配信システムについては、新規契約の医療機関に対し、情報管理課と協力してスムーズに導入できるよう情報を共有するなど積極的に医療機関のサポートを実施した。
- 3) 外部精度管理の結果

調査名	開催日	調査対象部門	評価
日臨技精度管理調査	令和 6 年 6 月	検査全体	99.1%
日本医師会臨床検査精度管理調査	令和 6 年 9 月	生化学・血液学・免疫学	A
兵庫県臨床検査精度管理調査	令和 6 年 11 月	検査全般	A

Ⅱ. 収益事業

1. 介護保険に関する事業

(1) 介護保険事業における実施状況

事業名	令和6年度 予定数	実績数	達成率 (%)	R5 年度 実績数	対前年度 実績増減数
要介護認定調査	5,300	5,443	102.7%	5,440	3

年間予定数 5,300 件に対し 5,443 件の実績となり、受託開始以来過去最高の実績数となった。理由として、予想を超える高齢化による申請数の増加があったと考えられる。

2. 不動産貸付等の事業について

(1) 不動産貸付

1) 駐車場賃貸

ウェルネージかこがわ立体駐車場の一部を加古川医師会等に賃貸している。
賃貸料 900 千円 (年額)

(2) 駐車場の提供

ウェルネージかこがわ立体駐車場は、業務時間内は健診受診者等の利用に充てているが、業務時間外の夜間・休日は、誰でも利用できるように配慮している。

(3) 飲料水の自動販売機の設置

Ⅲ. その他

1. 設備投資について

機器関係	取得額（円）	資産名称等
健診車両関係	74,580,000	胃胸部併用検診車
健診機器関係	58,797,200	超音波画像診断装置、眼底カメラ等
健診ソフトウェア関係	17,098,400	健診システム改造(特定第4期対応)等
検査機器関係	6,635,750	密閉式自動固定包埋装置等
管理機器関係	3,125,967	冷凍冷蔵庫、健康モニタリング装置
建物関係	11,836,000	研究室新設工事、男女更衣室工事
情報機器関係	2,669,700	耐火金庫、画像バックアップ用NAS等
合計	174,743,017	

2. 事業運営上の報告

報告事項	内容 等
変更登記申請について	6月24日の定時評議員会において選任された理事（13名）について、6月28日に臨時理事会を開催し代表理事等役付理事を選定し、7月4日に変更登記申請を行い、7月17日に登記が完了した。
令和7年度職員採用について	5月17・25日に採用一次試験、6月3日～7日に採用二次試験（面接）を実施し、15名に対して内定通知を出した。また、追加で令和7年3月13日に採用一次試験、令和7年3月21日に採用二次試験（面接）を実施し、1名に対して内定通知を出した。 内定者内訳（R7.3月末現在） ・総合職 : 5名（新卒者）※2名辞退 ・臨床検査技師 : 4名（新卒者…3名、既卒者…1名） ・保健師 : 1名（新卒者） ・診療放射線技師 : 2名（新卒者）※1名辞退 ・管理栄養士 : 4名（新卒者…3名、既卒者…1名）
人事制度改革について	・令和6年4月より就業規則、給与規程等を改定

3. ウェルネージかこがわ健康フェア、健康関連イベントについて

主催	イベント名	内容 等
加古川市	ウェルネスプランかこがわ推進イベント「健康フェスタ」	令和6年8月8日開催 ・簡易貧血検査（113名）
加古川市	加古川ツーデーマーチ	令和6年11月9・10日開催 ・簡易貧血検査：11月9日（195名） 11月10日（91名）
播磨町	健幸フェス	令和6年11月23日開催 ・骨密度測定（20名）

4. 職員の資質向上への取り組み

研修名	内容 等
新人研修	対象者：新入職員（10名） 期 間：令和6年4月1日～4月30日 内 容：社内講師による事業概要・就業規則・各種規程等についての研修、各課事業についての実地研修、ワード・エクセル等のソフトウェア研修、外部講師によるビジネスマナーやコミュニケーションUP研修
安全運転研修	・令和6年12月17日、12月19日
防火防災訓練	・令和6年10月30日 ・令和7年3月24日 火災を想定した避難訓練を実施
外部派遣研修 (オンライン受講)	・令和6年度昇格者を対象に、組織としての役割の再認識、職員各自の能力開発・レベルアップのための研修 対 象 者：副課長昇格者（1名）、係長昇格者（1名） 実施機関：学校法人 産業能率大学 総合研究所 内 容：「課長実践研修」、「マネジメント基本研修」
内部研修	・入社4年目の職員を対象に、問題解決力・企画力向上のための研修 対 象 者：令和3年4月1日付採用職員（4名） 委 託 先：株式会社タスクトレーニング 内 容：「中堅職員研修」
出張研修	・健診事業に関する研修：28件（内WEB研修7件） 対象：医師、放射線技師、臨床検査技師、保健師、栄養士等専門職 ・検査事業に関する研修：4件（内WEB研修1件） 対象：臨床検査技師 ・地域保健医療情報事業に関する研修：2件（内WEB研修0件） ・介護事業に関する研修：4件（内WEB研修0件） 対象：認定調査員

	・ 管理部門における研修：17 件（内 WEB 研修 6 件） 対象：事務職員 計：55 件（内 WEB 研修 14 件）
--	---

5. 広報紙「へるす」の発行

発行時期・部数	内容 等
令和 6 年 6 月 (133,000 部)	加古川市・稲美町・播磨町へ全戸配布、その他取引先企業等へ郵送 ・ポストコロナ時代の健康管理 ・受けていますか？健康診断 ・検査課だより～へるす Ver. ～ 梅雨シーズンの食中毒に注意
令和 6 年 10 月 (133,000 部)	加古川市・稲美町・播磨町へ全戸配布、その他取引先企業等へ郵送 ・理事長就任のご挨拶 ・かがわ健康 BOX で、健康管理しませんか？ ・マンモサンデーについて ・知っていますか？ブレストウェアネス ・10/20 は世界骨粗しょう症デー

6. 施設見学、視察等について

日時	団体名	備考
なし		

7. 組織の状況

職種別職員等構成内訳

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

職種	正職員	契約職員	再雇用	個別契約	パート職員	合計
医師	0 名	0 名	0 名	4 名	0 名	4 名
保健師	5 名	0 名	0 名	0 名	2 名	7 名
看護師	4 名	0 名	0 名	1 名	24 名	29 名
管理栄養士	2 名	0 名	0 名	0 名	4 名	6 名
診療放射線技師	8 名	0 名	1 名	0 名	0 名	9 名
臨床検査技師	18 名	0 名	2 名	0 名	18 名	38 名
介護支援専門員	2 名	0 名	0 名	0 名	10 名	12 名
事務職等 (健診助手・集配員含む)	44 名	1 名	9 名	10 名	89 名	152 名
合計	83 名	1 名	12 名	15 名	147 名	258 名